

AERU労務
オフィス

AERU（会える）通信

MAIL k-kumiko@aeru-sr.com

HP https://www.aeru-sr.com

2025年

4月

開業1周年記念号

岡山市中区「AERU労務オフィス」代表 社会保険労務士 小坂久美子です。

全国の多くの皆様に支えられ、この度、開業1周年を迎えました。ありがとうございます。



【ご挨拶】

春の日差しがきらめく季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

AERU労務オフィスは、皆様のおかげ様で、2025年4月、開業1周年を迎えました！

振り返れば、去年の3月、開業特別号のニュースレターを書いていた頃は、まだ何のお仕事も決まっていませんでした。不安でいっぱいな気持ちと、一方で何故か、絶対に上手くいくという、感慨深い思いもありました。

社会保険労務士の国家試験の前日も、「よくここまで頑張った！」、「明日は合格するに違いない！」と、同じような感覚を持ち、試験に臨んだことをまるで昨日のことに覚えています。

実際にこの1年間活動してみると、多くの皆様から応援頂き、毎月企業様から何かしらのお仕事のお問合せを頂くという奇跡がありました。また、岡山県中小企業団体中央会様、岡山県こども未来課様、岡山県産業振興財団様、岡山北商工会様など、多くの行政団体様とのお仕事のご縁も私を勇気づけ、背中を押してくださいました。事務所名の「AERU」は、ローマ字で「会える」と読みます。この1年間は、この名の通り、県内外、実にたくさんの方に会うため足を運んだ1年間となりました。また、ニュースレターのほかFacebookの投稿も1年間続けてみたところ、次々と新しいご縁が生まれました！

開業してよかったと思うのは、何と言っても「ヒトとの繋がり」です。1年前にポツンと開業した、私のところに、手を差し伸べて下さり、初めてお客様のところに連れて行って下さった司法書士さんとお会った日の光景は、今でもハッキリと覚えています。また、去年は創業塾に参加し、岡山県産業振興財団の皆には熱い応援を頂きました。また、県内の多くの中小企業診断士の先生方が、私を応援して下さいました。

さらに、Facebook投稿をみて、社労士の先生ならば誰もが知っているような著名な先生がはるばる関西から岡山に来て下さったり、東京に行ってセミナー受講をした際、名刺交換をした、日本を代表する社労士の先生も岡山に来られるとご連絡頂き…その先生方が、私をまだ見ぬ新しい世界へ連れて行ってくださいました。開業1年目、予期していなかった想定外の展開が待っていました！奇跡的なご縁に恵まれましたが、私の開業時の想いは変わりません。「自分の会社だったとしたら、何がお役に立てるだろうか。お会いして、まずは出来ることをやってみる。」これが私の原点です。これからも皆様の心に寄り添った「会える」身近な専門家として、いつまでも初心を忘れることなく、皆様の事業、さらには日本の発展に貢献してまいります。



【事務所の名前の由来】

「AERU」とは、ギリシャ語やラテン語で空気・雰囲気という意味があり、ローマ字にすると「会える」とも読めることから空気のようにいつも側にいて、会える社労士という意味を込めました。開業時のニュースレターにも名前の由来を掲載させて頂きましたが、改めてこの1周年特別記念号で、ご紹介させて頂きます。

この素敵なお名前を考えて下さった方は、2019年岡山県社会保険労務士会に登録した年に出会い、どんな時も励まして下さった先輩社労士さんです。開業の心構え、事業を継続していくことの難しさ、多くのことを学ばせて頂きました。今後どうぞよろしくお願いいたします。

【AERU労務オフィスの目指すべき未来の社会保険労務士像】

このニュースレターの表面に書きましたが、昨年セミナーで東京に行った際名刺交換をした、日本を代表する社会保険労務士の先生が、先月3月岡山に来られるとご連絡を頂き、お話をする機会を頂きました。

また、昨年12月、経営者の皆様と共に「経営」について学ぶ会に入会させて頂き、すでに経営者として成功されている皆様から多くのことを学ばせて頂いています。私にこのような機会を与え、素晴らしい環境を作って下さった皆様には、心から感謝申し上げます。

これから真に中小企業に求められるものは何か、私が目指すべき社会保険労務士像は？開業し1年が経った現在、私に新たな夢が出来ました！

開業し、身をもって体感したことは、経営者の皆様の願いは、単に就業規則を作ってほしい、手続きの代行してほしいというご依頼ではありませんでした。外国人材の採用、女性の登用、障がい者雇用なども視野に入れ、真に強固な組織を作っていきたい、事業を継続していきたいと説に願っておられます。

これまでの経営は、それなりに人は来るし、その人たちにそれなりに働いてもらって、結果が出なければ、長時間残業してもらって、辞める人がいてもしょうがない。次のひとを採用しよう。それで何とかなっていたのかもしれませんが。今は、人が来ない、長時間労働はさせられない、人が辞めても採用できない、だからこそ、企業の社会的・存在意義をしっかりとし、どんな人が必要なのかを定義し、能力面だけでなく、在り方も含め、人財の育成の形を整える。

社員のパフォーマンスが発揮されるよう、組織の土台を整えなければならない。大企業には専門家がいて、色々サポートできるけど、中小企業には伴走できる人がなかなかいない。皆様との運命的な出会い・学びから、私がその伴走役、経営者と社員の皆様の橋渡し役、「人財の育成」のサポートをやってみようと思います。

私の目指す社会保険労務士は、「よい会社作り」に貢献すること。この春からAERU労務オフィスの新しい学び、実践、挑戦が始まります！

AERU 労務オフィス

MAIL k-kumiko@aeru-sr.com

HP <https://www.aeru-sr.com>



ホームページ